

## 若者文化創造発信拠点、完成

8月、京急川崎駅前に、若者文化の創造発信拠点「カワサキ文化会館」が完成し、オープニングセレモニーが行われました。

この施設は、若者文化事業を推進する川崎市と、スポーツでまちづくりを進めるプロバスケットボールチーム、川崎ブレイブサンダースなどが連携。

若者文化の発信によるまちづくりを目的に設置されました。

施設内は、バスケットボールなどが楽しめるコートやダンススタジオ、eスポーツ施設などジャンルに応じた様々な機能が備わっているほか、トップアスリートに提供しているメニューがあるカフェも併設されています。（バスケットコートやダンススタジオをはじめとする施設内が写っています）

オープニングセレモニーでは、福田市長によるファーストシュートや川崎市内で活動するチームによるプレイキンやダブルダッチのパフォーマンスも披露されました。

また、川崎ブレイブサンダースの元沢（もとざわ）社長が施設への抱負を話したほか、福田市長も「若者が、何かやりたいと思ったら川崎に来れば挑戦できる！そんな街になってほしい」などと語り若者文化の創造発信拠点としてのスタートを切りました。（福田市長はじめ関係者によるテープカットシーンが写っています）